

# 南田中モデル【国語】

## 一単元の学習の流における 図書館利用

- ＜第1次＞  
読み聞かせ、ブックトーク等
- ＜第2次＞  
並行読み、比べ読み等
- ＜第3次＞  
児童によるブックトーク等  
児童による読み聞かせ等



## 身につけさせたい力

1単位時間

単元を貫く言語活動

表現  
自分の考えをもつ

読書

## 毎時間の言語活動例

- ・紹介を聞いて、本を読む。
- ・物語を読んで、登場人物に手紙を書く。
- ・読み取ったことを活かして劇をする。
- ・物語を読み、自分と比べて感想文を書く。
- ・視点に沿って読み、紹介したいことを書く。
- ・読み取ったことについて意見や感想を交流する。
- ・ポスターを作って、本の紹介をする。
- ・気持ちや様子が伝わるように音読する。
- ・サイドラインを引き、自分の考えを書き込む。

## 読む力をつけるための指導

- ・正しく読み取らせるための音読や国語辞典の活用
- ・キーワードから文章構成をとらえさせる。
- ・事実や感想、意見などの関係を押さえて読ませる。
- ・目的に応じて、言葉や文章を引用したり要約したりさせる。
- ・叙述を基に、読んで考えたことを交流し、自分の考えを明確にさせる。
- ・目的に応じて、読む視点を決め、読み直させる。

## 表現力を付ける指導

- ・目的や相手意識をしっかりとらせて表現させる。
- ・語彙を増やすため、教科書巻末の資料や国語辞典を利用させたり、感じた季節を俳句や詩などに表現するために季節に関する言葉を集めたりさせる。
- ・インタビューの仕方やアンケートの作り方など、目的に応じた取材の仕方を指導する。
- ・取材したことを目的に応じて整理する方法を指導する。
- ・報告文、説明文などの文章構成の仕方を指導する。
- ・紹介文や感想文など文章構成の仕方を指導する。
- ・友達と読み合って表現の仕方について交流させたり、自分で読み直させたりして推敲させる。

